

令和6(2024)年度 越谷市創業者 支援補助金 事例集



小規模デイサービス
四季



小規模デイサービス
四季



令和6年度越谷市創業者支援補助金について

越谷市では、新規事業及び雇用の創出を促進し、市内産業の振興を図るため、市内において創業を行う個人・中小企業者等に対して、創業に係る初期費用等の一部を助成しました。

1. 受付期間 令和6年(2024年)6月26日(水)から7月10日(水)17時15分まで

2. 補助対象者 中小企業者等として、新たに事業を開始して1年を経過していない、又は、令和6年度内(2024年度内)において開始しようとする方

3. 補助対象事業 以下の全てに該当する事業

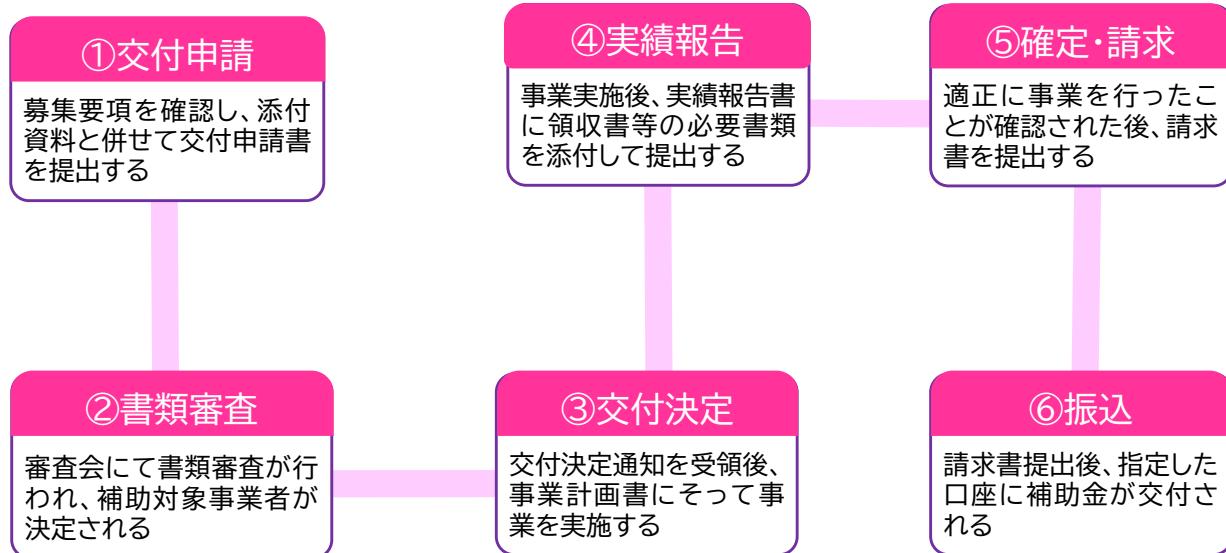
(1) 市内において新たに事業所の開設を伴う事業

(2) 交付決定後から取り組み、当該年度3月末日までに完了する事業

4. 補助内容・対象経費

- ・補助対象経費:市内で事業を営むための機械器具等費、外注費、広告宣伝費、借料、賃貸室等に係る家賃(事業用賃貸借契約によるものに限る)
- ・補助対象期間:交付決定日から当該年度3月末日まで
- ・補助限度額: 100万円
- ・補助率: 1/2以内

5. 補助事業実施の流れ



事例集目次(順不同)

事例	法人名・屋号	創業者	業種	ページ
1	合同会社 ビューアセルフ	夏秋 啓太	医療・福祉	2
2	うなぎ三番	江口 恭一	宿泊業・飲食サービス業	3
3	ゲンキケアタクシー	後藤 優典	運輸業・郵便業	4
4	maruゼミ	早船	教育・学習支援業	5
5	株式会社まどか	桑山 渡羽早	医療・福祉	6
6	Harmony Fit	小林 実央	医療・福祉	7
7	圧鍼灸院	鈴木 和也	医療・福祉	8
8	拓新合同会社	井村 拓幹	卸売業・小売業	9

事例 I

[業種] 医療・福祉

小規模デイサービスなので1人1人のお客様と向き合える時間を多く取ることができ、ご家族のお仕事や急な用事などがあれば延長サービスもあり、送迎も実施します。

概要

創業時期 / 令和6年4月
所在地 / 越谷市大沢1519-4
電話番号 / 048-972-6995
従業員数 / 6人
Instagram / kaigo_shiki

小規模デイサービス四季

ごうどうがいしゃびーゆあせるふ 合同会社ビュアセルフ

<https://www.kaigo-shiki.com/>



創業した理由

介護の仕事を15年してきました、そのうち10年はグループホームという地域密着型サービスで働いていました。そこでは季節の催し物などの外出をとおして利用者・職員が楽しみ、施設内では掃除・洗濯・調理など利用者が役割を持ち生活をしていたことから、高齢者が他者とのコミュニケーションや役割を持ち、社会参加できる場を作りたいと思いました。

補助対象経費

【広告宣伝費】

- ホームページ作成
- パンフレット印刷2000枚

補助事業の実施内容

ホームページは10月に依頼し、12月に完成しました。パンフレットは9月より作成し、新規開店・顧客獲得を目的とした営業ツールとして活用しています。パンフレットは居宅介護支援事業所(ケアマネジャー)に約450枚、見学に来られたお客様に約50枚を配布しました。

補助金の成果

ホームページ・パンフレットを作成したことにより、活動内容・料金体系やどのようなサービスなのかということを理解してもらえるようになりました。パンフレットは主にケアマネジャーへ配布をして、実施前後で問い合わせが10件から14件に増加しました。一方でホームページのビューワー数は30と少なく、あまり認知されていない状況のため改良が必要と考えます。

今後の展望

作成したパンフレットに加えて、レクリエーションや行事などサービス内容がわかるチラシをケアマネジャーへ配布をして、実施前後で問い合わせが10件から14件に増加しました。一方でホームページのビューワー数は30と少なく、あまり認知されていない状況のため改良が必要と考えます。

創業者の声

なつあき けいた
夏秋 啓太さん

創業して考えていた以上に出費があり、越谷市創業者支援補助金で資金的な不安も少し解消されてとてもありがとうございました。初めての申請で戸惑っている中、市の担当の方が親切に教えていただき助かりました。



事例2

[業種]宿泊業・
飲食サービス業

越谷市内で熟練の料理人が高齢化し後継者不足により減少していく中、昭和レトロな雰囲気の店舗で古くは江戸時代から継承されてきた鰻やふぐ、冠婚葬祭の料理を提供と、日本伝統文化継承のため華道の先生を招き華道教室も行います。

概要

創業時期 / 令和6年5月
所在地 / 越谷市大字船渡172-3
電話番号 / 048-974-1178
従業員数 / 6人

国産活鰻と国産ふぐ料理を提供する

うなぎさんばん うなぎ三番



創業した理由

うなぎ三番は、先代の父が昭和49年から平成16年まで約30年間営んでいた日本料理店です。越谷市に伝統的な鰻とふぐ料理の専門店を復活することで、食文化の活性化を図りたいと考えました。鰻料理は井戸水で活かし、秘伝のタレで食べる鰻重が自慢です。ふぐ料理は老舗ふぐ料理店で習得した技法を生かして埼玉県に「ふぐ料理の魅力」を広めたいと考えました。

補助対象経費

【機械器具等費】

- ・生簀の引戸器具一式
- ・生簀の引戸取付工事
- ・井戸内洗浄、ポンプ工事他
- ・業務用炊飯器
- ・のれん
- ・制服

補助事業の実施内容

先代の頃から使用している、老朽化した生簀の引戸の工事や炊飯器の入替を実施しました。その他、冬の時期に使用する「のれん」と夏の時期に着用する従業員の「制服」を発注しました。

補助金の成果

鰻を入れる生簀や井戸の工事により、セキュリティ面の向上と鮮度に拘った鰻の提供ができます。ガス釜ならではのふっくら甘みのあるご飯は、お客様にも好評を頂いています。「のれん」や「ふぐののぼり」を導入したことにより、ふぐの料理目的の来店客が増加し、夏の売上月30万円に対して、冬は月60万円の売上となりました。また、夏用制服を導入したことによって、従業員満足度も向上しました。

今後の展望

今後の事業展望として、飲食の方では既存の顧客を大切にし、料理の質とサービスに拘った事業を展開していきます。また、華道教室も日本の伝統文化の継承をしていくために引き続き生徒さん達を大切にし運営を行います。次世代の調理師育成も含めて、ふぐの除毒処理に関する免許取得希望者に対して有料技術指導も行っていきたいと考えています。

創業者の声

えぐち きょういち
江口 恭一さん

創業当初は資金面や経営面で不安も多くありました。しかし、創業者補助金を活用したことにより設備導入を進めることが可能になり、事業の基盤を整えることができました。支援を通じて多くの方々に応援と挑戦する力をいただきました。誠にありがとうございます。



事例3

[業種] 運輸業・郵便業

国土交通省関東運輸局許可の
福祉輸送サービスとして、通院
や冠婚葬祭、買い物、旅行に伴
う搬送及び同行サポート事業
を行います。

概要

創業時期 / 令和6年7月
所在地 / 越谷市大房
電話番号 / 080-1040-6366
従業員数 / 0人
X(Twitter) / @genkicare5100

【限定福祉】輸送サービス(介護タクシー)

げんきけあたくしー ゲンキケアタクシー

<https://gkctsaitama.wixsite.com/my-site>



創業した理由

超高齢社会の中で介護分野での
必要性を感じ、大学で福祉経営を
学び、介護業界にて12年の経験
を得ました。介護に携わった経験
から、本当に必要な方々にいち早く
救急車での搬送が求められて
おり、民間救急搬送事業者として、
その現状の中でも自身ができる
こと、地域で必要な存在、力となり、
少しでもゲンキでいられる生
活を継続してもらいたいという
想いが、ゲンキケアタクシーの創
業の動機となります。

補助対象経費

【機械器具等費】

- リクライニング車椅子

【広告宣伝費】

- パンフレット・名刺印刷製本費

補助事業の実施内容

座位保持が難しい方、背もたれに傾斜
をつけたい方など、安楽な姿勢での
移動、柔軟な対応がよりできるように
リクライニング車椅子を購入しました。
新規開業の広報活動として、関係先
事業者様へのパンフレット・名刺を配
布の為に購入し、周知活動を行いました。

補助金の成果

以前は「リクライニング車椅子」での搬
送ご依頼を受けられず、他社様にご依
頼やお断りせざるを得ない事もありま
したが、今後は自身にてご対応可能と
なるので、より多くのご相談、ご利用
者様の負担軽減にも応える事が可能
となりました。パンフレット・名刺を配
布したことで、関係先事業所様からの
ご相談が増えて、より多くの搬送ご依
頼に対応する事ができました。関係各
所様に配布したパンフレットが経由さ
れ、ご利用者様に持てて頂けているな
ど、周知に大いに活用する事ができま
した。

今後の展望

超高齢社会において移動にお困りの
地域の方を少しでも減らせるように
受入体制を構築し、同業他社様と協力
しながら運営を継続できるよう挑戦し
ていきたいです。
また、更なる介護タクシーの周知を目
標に越谷市内でのマルシェを開催し、
事業者・地域住民との交流を図り、車
椅子・ストレッチャー体験会等のイベ
ントを開いたり、同業他社様・施設・病院
様とのネットワーク構築体制、相談依
頼・受入を増やせるようにしていきま
す。

創業者の声

ごとう ゆうすけ
後藤 優典さん

開業準備から何もかも初めてで楽しみと不安
でした。
越谷市広報にて【創業者支援補助金】を見つ
けて事業計画書を作成する事で目標含め再
認識が出来て、かつ制度をありがたくご利用
させて頂きました。
お蔭様で、ご依頼の幅が広がっております。
後悔せぬまでは挑戦！本当に良かったです。



事例4

[業種] 教育・
学習支援業

小学校高学年から中学生まで
を対象にした学習塾です。
定期テストなどでの点数アップ
を目指す補習メインの塾です。

概要

創業時期 / 令和6年3月
所在地 / 越谷市袋山1636-3
従業員数 / 1人

合格請負塾／定期テストで平均20点上げる塾

まるぜみ
maruゼミ



創業した理由

地元密着型の50年以上続いている学習塾。塾長の引退に伴い、新たな場所で令和6年3月よりその塾の理念、教え方を引き継いだ学習塾の事業を開始しました。私自身「人を育てる」ことが好きで、テストや仕事で良い結果を出し喜ぶ姿を何度も見て、その度に私も一緒に喜んでいました。「やればできる」ということを今後も伝えていき、地元越谷の後進育成に取り組みたいと思っています。

補助対象経費

【機械器具等費】

- ・エアコン(1台)
- ・生徒用机・パイプ椅子
- ・パーテーション

【広告宣伝費】

- ・看板製作費・施工費
- ・Webサイト作成費
- ・サーバー保守代金

補助事業の実施内容

生徒が授業に集中できる環境づくりのため、エアコンとパーテーションを購入し、以前の塾で使用していた古い机と椅子から生徒用机とパイプ椅子を新しく入れ替えました。認知度を高めるため、4カ所に看板の設置とWebサイトを作成しました。

補助金の成果

補助事業の結果、以前よりも快適な環境で集中して勉強することができるようになったと考えます。生徒からも快適な温度で、好きな時に自習をしに塾に来ることができるようになりました。しかし、その際に周りの視線を感じなくて良いと好評です。看板やWebサイトの効果として、すぐに反応があるものではないと思うのですが、認知度を高めるという当初の目的は達成していると考えております。

今後の展望

次のステップとしては、問い合わせしやすい環境づくりを行うことにより更高的な認知度を高めることを考えています。そのため、「新たに友達紹介制度を設けることで問い合わせが来やすい環境づくり」「InstagramやGoogleビジネス等のSNSの活用」「ポスティング(入塾金割引キャンペーン等と並行して行う)」により問い合わせ数の増加と新規生徒の獲得を目指します。

創業者の声

はやふね
早船 さん

ビジネスサポートセンターこしがやに相談し、ほんやりとした考えがより戦略的に、かつ何が事業に足りていないのかが明確になりました。創業者支援補助金もご紹介頂き、そのおかげで生徒たちはより快適な環境下で授業ができます。何かの折にはビジネスサポートセンターこしがやに相談したいと思うくらい良いので、困っている方は一度ご相談されることがオススメです。

maruゼミ

事例5

[業種] 医療・福祉

障がい者が自立した生活を送るために、生活支援や健康管理、社会活動支援等を実施して将来性のあるグループホーム施設運営と、看護師が自宅に訪問して医療的な支援や看護ケアを行う訪問看護ステーション事業を実施。

概要

創業時期 / 令和6年3月
所在地 / 越谷市大房842-10
(グループホーム星の家)
電話番号 / 048-972-4305
Instagram / hoshinoie84210

障がい者グループホームでイメージアップと地域活性化

かぶしきがいしゃまどか 株式会社まどか

<https://madoka-welfare.com/>

創業した理由

以前より、訪問看護ステーション事業と障がい者グループホーム事業に取締役として従事しており、経営と業務に携わっていく中で、一部の世間からは障がいのある方への偏見は依然としてあると感じていました。また、民間企業でも障がい者の雇用を積極的に取り組んではいるものの、働く方や働くことが困難な方でも、その方一人ひとりが自分らしく生活できるようなサポート事業を実施したいと思い、創業いたします。

補助対象経費

【外注費】
・ グループホーム 内装工事
【広告宣伝費】
・ ホームページ作成
・ パンフレット作成(300部)
・ 看板作成(1枚)
・ チラシ作成(500部)

補助事業の実施内容

居住空間のリフォームと消防設備工事をすることで、利用者が安心して過ごせる空間を確保することができました。ホームページでサービス内容などの情報を発信し、グループホームの入居希望者や訪問看護ステーションの利用希望者への説明資料としてチラシ・パンフレットを作成しました。

補助金の成果

ホームページのアクセスは265件あり、チラシ・パンフレットを市役所、相談支援事業所に直接持参、郵送で送付することにより利用者の問い合わせが6件、うち体験利用を経て入居者1名、短期入所利用者1名の利用者を獲得することができました。医療依存度の高い利用者のご家族から「看護師がグループホームにいることで安心して任せることができる」「アットホームな雰囲気で安心して過ごせる」との声を頂いています。

今後の展望

利用者と地域住民の相互理解のため、参加できる利用者は地域のイベントに参加していきます。また、障害年金を受給できる利用者がいる場合、社会保険労務士と連携し、受給のサポートを行います。SNSで食事の画像やグループホームのイベントの様子を掲載し、施設の雰囲気を周知し認知度を上げ、ホームページを充実させることで利用者の獲得を図っていきます。

創業者の声

くわやま つばさ
桑山 渡羽早さん

創業時は資金計画や行政手続き、日々の不安と向き合うことが大変でしたが、一つずつ形になっていく過程は大きな達成感と学びになりました。未来の創業者の方へ——完璧な準備よりも、まず小さくても一步踏み出すことが本当に大切だと実感しています。



事例6

[業種] 医療・福祉

整体も受けられるパーソナルジムです。いつまでも健康で、自信を持てる身体づくりをサポートいたします。ただ痩せるだけではなく、身体の土台を整えることを大切にし、地域の発展を目指しています。

概要

創業時期 / 令和5年8月
所在地 / 越谷市蒲生1-6-18

パーソナルトレーニングと整体で女性の健康的なダイエットをサポート

はーもにー ふいっと Harmony Fit



創業した理由

創業の動機は、「健康で充実した日々を過ごす人」を増やし、日本全体の健康寿命を延ばしたいと思ったからです。現代社会では、多くの女性は仕事、家事、育児など多くの責任を担い、慢性的な不調や生活習慣の乱れに悩む人が多くいらっしゃいますが、従来の整体院やフィットネスジムだけでは対応しきれない部分があると感じました。そこで、専門的で丁寧なケアとトレーニングを提供する場所を作りたいと強く思い、30~50代の女性に特化した整体とパーソナルを掛け合わせた事業の立ち上げを決意しました。

補助対象経費

【外注費】

- ・パーソナルジムコンサルティング

【広告宣伝費】

- ・ホームページ作成
- ・チラシ作成・印刷(20,000部)

補助事業の実施内容

コンサルティングにより外部の講師に定期的に講習をお願いし、事業計画の立案サポートやSNSを活用した集客方法の指導を受けて、顧客の豊かな生活のために力を注ぎました。また、越谷市に住む女性のサポートをするため、広告を打ち認知拡大、集客につながることを期待しました。

補助金の成果

コンサルティングを受け、SNSから9名の集客ができ、売上を作ることができました。今後は継続の意思を確認することで、長く当ジムへ通っていただけるように注力します。また、オンラインを利用した事前カウンセリングの提案、食事の手引きの作成など、アイディアをいただき、顧客満足度に繋げられたことを感じました。チラシを配り、認知拡大と集客に成功しました。

今後の展望

今後は地域に根ざしたジムとして、より多くの女性が安心して通える環境づくりを強化いたします。整体とトレーニングを組み合わせたサポート体制をさらに充実させ、姿勢改善や痛みの予防にも注力いたします。また、SNSや地域イベント、企業との連携により認知の拡大を図りつつ、サービス品質を維持しながら、3年内にトレーナーを1名採用し、地域の雇用創出にも貢献していきたいと考えております。

創業者の声

こばやし みお
小林 実央さん

創業者支援補助金のサポートのおかげで、大きな一步を踏み出すことができました。ご担当の皆様にはご丁寧に対応いただき、本当に心強かったです。ありがとうございました。これからも地域の皆様が笑顔になれる場所を作ります！



事例7

[業種] 医療・福祉

鍼灸施術だけでなく、整体や物理療法も組み合わせており患者さんに合わせた施術を提供しております。鍼灸治療は人間が本来持っている免疫や自然治癒力をアップし、内から良くなっています。

概要

創業時期 / 令和6年1月
所在地 / 越谷市南越谷4-8-6
キャピタル新越谷204

穏やかな日々を鍼灸でサポート

なぎしんきゅういん 凧鍼灸院



創業した理由

小学生の頃から医療系に興味があり、大学で免許を取得しました。草加市の鍼灸整骨院で6年間働きながら施術道具や機械類を購入し、着実に準備を進めてきました。接骨院だと一人あたりの施術時間が短いことや保険を取り扱う上で対応できる疾患に制限があることから、鍼灸院で一人ひとりに時間をかけしっかりと施術の効果を作り、様々な疾患や症状を治療をしたいと思い、創業しました。

補助対象経費

【機械器具等費】

- 電動ベッド
- スマートパルス

補助事業の実施内容

当院は鍼灸師2名で対応しておりますが、ベッドが1台しかないため、もう1台増設し快適な施術を行いたいと考え、購入しました。スマートパルスは、心拍変動(HRV)を解析することで自律神経バランスやストレス状態を数値化する測定機器です。これにより、患者の安心感や治療に対する信頼性を向上させることができるようになりました。

補助金の成果

開院当初から使用していた折りたたみ式ベッドは持ち運びに便利であった反面、患者様の安全性と施術者の身体的負担の課題がありました。どちらも改善され、安心して施術を受けていただける環境を提供できるようになりました。スマートパルスは自律神経の状態を多角的に判別し、的確な施術を提供するために導入しました。自律神経の状態を数値化することで患者様に施術の効果を実感していただくことができ、喜ばれています。

今後の展望

今回導入した設備を最大限活用し、他の施術院にはない付加価値を提供することで、当院にお越しいただいた患者様により一層喜んでいただける施術環境を整えてまいります。また、さらなる認知度向上と新規顧客獲得のため、より魅力的な情報発信を行うための試行錯誤を重ねていきます。そして、今後事業を拡大する際には、患者様の健康を総合的にサポートできる施設運営を目指していきます。

創業者の声

すずき かずや
鈴木 和也さん

創業時は資金計画や集客に苦労しましたが、多くの支えで成長できました。挑戦は必ず未来の力になります。これから創業される皆様も一歩を恐れず進んでください。応援しています。

補助金により備品を導入し、患者様から好評を得て施術環境が向上しました。快適に施術を受けていただけるようになり、大変有益でした。ありがとうございました。



事例8

【業種】卸売業・小売業

日本では有効活用されていない鹿肉を高い需要がある海外マーケットに販売することで、鹿肉の流通ラインを構築していく、捕獲頭数の9割以上が破棄されている現状の改善に寄与します。

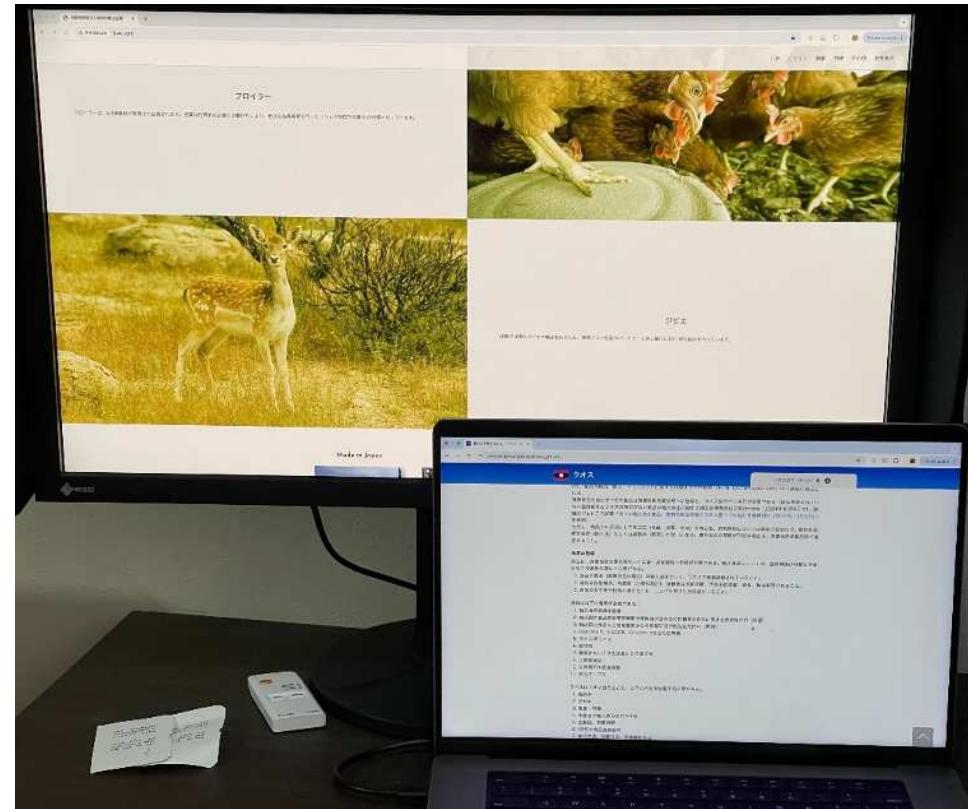
概要

創業時期 / 令和6年8月
所在地 / 越谷市大里107-8
従業員数 / 0人

鹿肉の海外マーケット開拓

拓新合同会社

<http://tk4n.com/>



創業した理由

20年以上海外で活動し5年ほど前に帰国した際、国内にある有効利用されていない資源が多くあることに気が付きました。なかでも鹿は捕獲頭数の90%以上が処分されており、自分が得意とする食肉加工や貿易の経験を活かし輸出することで有効活用することができると考えました。また自分の創業をとおし、社会に貢献することが可能なことに対して取り組みたいと考えていたため、この事業での創業を決意しました。

補助対象経費

【機械器具等費】

- 輸送用低温温度口ガード(1台)
- カラーマネージメントモニター(1台)

【広告宣伝費】

- ホームページ及びWeb環境整備

補助事業の実施内容

輸送用低温温度口ガードにより常に安定した温度管理を行っていることの証明が可能になります。カラーマネージメントモニターは国際規格に準じた専用カラーモードを使うことで正確に製品の状態や色を発送前に伝えることができます。信用を目的としたホームページと、海外とのやりとりはWeb上で行うため、安定したインターネット環境を構築しました。

補助金の成果

正確な色を伝えられるモニターを使用するため、色や質感の違いによるトラブルは起きることがないと証明でき、品質の裏付けとして温度記録計を輸出の際に利用することで更にプラスの信用を得ることにも繋がり、3カ国の輸入販売企業から鹿肉の輸入販売を行うことに対する合意を取り付けることができました。また、安定したインターネット通信環境により外国の企業とスムーズにやりとりを行うことができました。

今後の展望

輸入許可が各国政府から発行され次第、ジビエ振興協会と連携し鹿肉の輸出量確保と、私の食肉販売の知識を使い各国の輸入販売店と連携し、現地に赴き営業活動を行なっていく予定です。現状では輸出することができない国に対しては、新たに要求される項目について、その国の関係省庁と協議を行っていきます。そして、より多くの国へ輸出が可能となるよう、日本での要求に対し現実的に持続拡大ができる形を作り上げていきます。

創業者の声

いむら たくかん
井村 拓幹さん

創業を考えている方は、まず、越谷市に連絡してください。自分の計画を改めて確認するとしても良い機会を与えてくれます。また、創業時に補助金申請をすることは、事業開始前に計画をより明確にしていくことができるチャンスになります。また、補助金を受けたことにより、実績のない新会社にとって多くの場面で、大きなプラス材料となりました。

発行：令和7年11月作成